

長崎北高NEWS 1月号

ハイライト: 1月19日(土)・20日(日)に大学入試センター試験が行われました。

お知らせ: 2月8日(金)に持久走・駅伝大会が行われます。たくさんの応援、よろしくお願いします。



目次:

1P・北高の児等へ

2P・オーケストラ部
「New Year Concert」
・センター試験激励会
・変わる大学入試⑧

3P・センター試験を終えて
・DV防止教育講演会

4P・部活動等の結果報告
・2月の行事予定
・インフルエンザ要注意

今月の北高Picture



始業式



センター試験当日



DV防止講演会

北高の児等へ

「七転び八起き」

校長 草野 俊晴

厳しい寒さが続いています。立春を前にして梅の花がほころびはじめています。3年生は、センター試験を終え個別学力検査に向けて気持ちを切り替え、1・2年生は、次年度の0学期としての心構えを持って、新たなスタートを切ったことと思います。

私も、新年を迎え目標を立てました。これまでの経験と反省を踏まえ、「今年こそは!」と気合いを入れています。振り返れば、目標を成し遂げたときでも、「あのとき、ああしておけばよかった。こうしておけばよかった。」という反省があります。易きに流されたり気持ちで負けたりして目標が達成できなかったときは、言わずもがなです。

そんなとき、私が思い出すのは、「七転び八起き」という言葉です。失敗や反省をそのままにせず、すぐに切り替えて次の目標に向かって頑張ろうとする姿勢は、年齢に関係なくとても大事なことだと思います。

2学期の終業式でも話しましたが、松下電器、現在のパナソニックの創業者である松下幸之助さんは、「七転び八起き」について、次のように言われています。

「『七転び八起き』という諺がある。何度失敗しても、これに屈せず奮い立つ姿を言ったものである。人生は長い。世の中は広い。だから失敗もする。悲観もする。そんなとき、この諺はありがたい。だが、七度転んでも八度目に起きればよいな

どと呑気に考えるならば、これはいささか愚である。一度転んで気が付かなければ、七度転んでも同じこと。一度で気の付く人間になりなさい。そのためには、『転んでもただ起きぬ』心構えが大切。・・・中略・・・失敗することを恐れるよりも、真剣でないことを恐れた方がいい。真剣ならば例え失敗しても、ただ起きぬだけの十分な心構えができてくる。お互いに『転んでもただ起きぬ』よう真剣になりたいものである。」

「ただ起きるだけではない。転んでも一度で気付け。そのために真剣に取り組み。」というこの言葉に、松下さんの他人(ひと)も自分自身も大切に作る気概を感じます。

みなさんの「七転び八起き」はどうでしょうか。是非、今以上に質の高い「七転び八起き」の精神で、自分を高めてもらいたいと思います。

3学期の始業式の後、センター試験激励会を行いました。後輩から先輩へ渡された千羽鶴、みんなで歌った第一応援歌、ともに3年生の心に深く響いたものと思います。毎年のことながら、北高生の温かさと思いやりに感動を覚えます。今年も、よき伝統を大切にしながらも新たな歴史を創る北高であり続けたいと思います。

2019年、平成最後の年がみなさんにとって素晴らしい年となるよう心から応援しています。

TO BE WELL BALANCED

～両道顕揚～ 高い理想をかかげる

Page 3

センター試験を終えて

進路指導部 村田 誠

1月19日（土）、20日（日）の2日間、平成最後のセンター試験が長崎大学を会場として行われました。生徒は事前に長崎大学での模擬試験を2回経験していたため、適度な緊張の中にも落ち着いて受験することができたと思います。

4月に3年生となり、6月の高校総体を経て本格的な受験生となった53回生は、これまでの北高の先輩方と同様に、真摯に受験勉強と向き合ってきました。早朝から自学ブースで黙々と勉強に取り組む者、職員室に足繫く通い納得がいくまで質問をする者、下校の合図があってもぎりぎりまで粘って自学に取り組む者など、本当によく頑張りました。

受験後は、各業者が集計したデータを分析し、北高独自の資料を作成しました。その資料をもとにして、面談→事前検討会（3年担任+進路指導部）→最終志望校検討会→クラス別検討会といった検討を十分に行い、最終的な受験校決定のアドバイスを行っています。今後、国公立大学では、2月25日（月）から前期日程試験、3月8日（金）から中期日程試験、3月12日（火）から後期日程試験が控えています。また、私立大学では1月末から随時試験が始まります。それらの試験に向けて北高では特別編成授業（通称「2次特編」）を行っています。これは、生徒たちが試験に必要な科目を選んで受講する選択制の授業で、2次試験に対応する力をつけることを目的としたものです。マーク式のセンター試験と記述式の2次試験では問題の傾向や難易度が大きく異なります。センター後も気を緩めることなく、この時期こそ本当の勝負だという気持ちで臨むことが大切です。「現役生は最後まで伸びる！」を合言葉に北高の職員と53回生は最後まで頑張り続けます！

3月1日（月）は53回生の卒業式ですが、その後も中後期日程試験に向けての特編を続けます。北高は、53回生全員の夢実現のため、最後まで粘り強く指導していきます。



DV防止教育講演会

生徒指導部 菰田 知子



1月29日（火）の7校時、体育館で1・2年生を対象に「DV防止教育講演会」を開催しました。

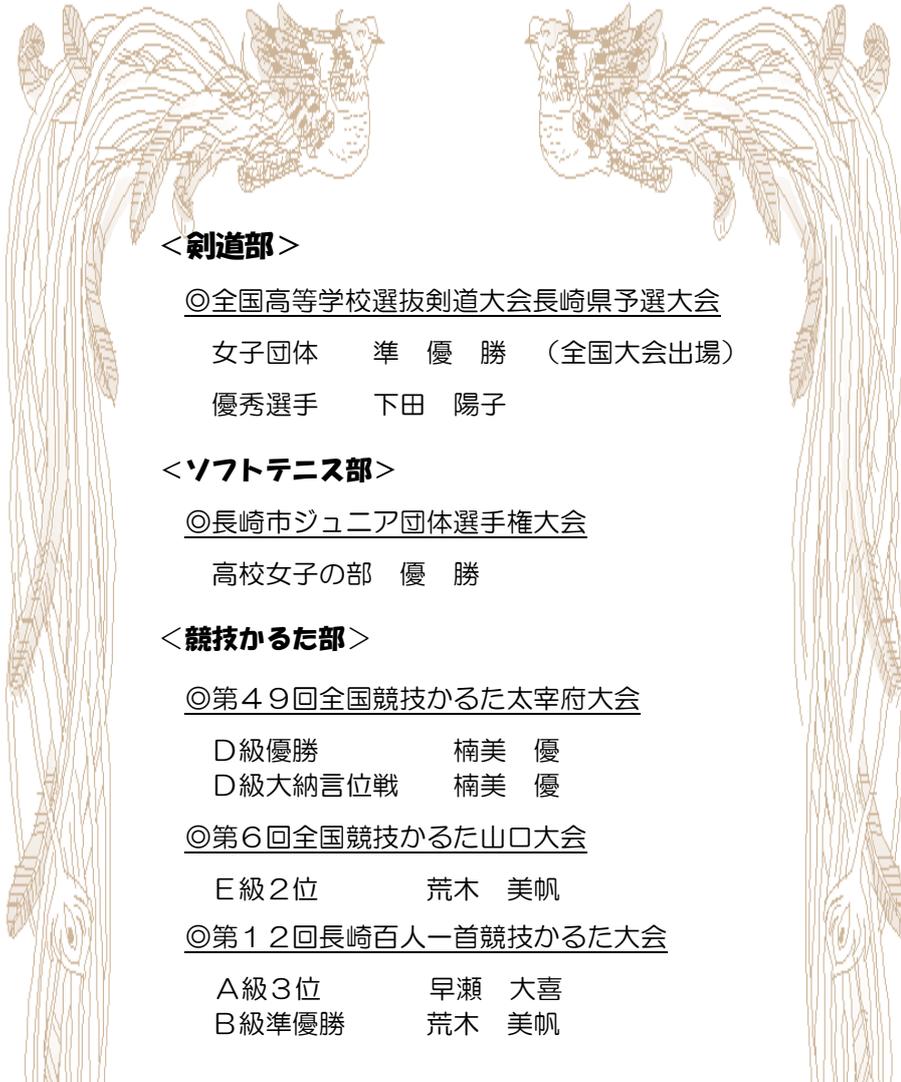
NPO法人DV防止ながさきの小松由美子先生から、「対等な関係を作るために」というテーマで、生徒達に関わりが強いデートDVを中心に講演していただきました。講演の中で、生徒に質問し答えさせたり、代表生徒に役割演技をさせたりするなど、生徒が参加し、考えるような内容でした。当日は、厳しい冷え込みの中での講演会でしたが、代表生徒がお礼の言葉で「パートナーにノーと言える対等な関係を作ること」と「一人で考え込まずに相談すること」が大切だと述べていたように、DVについての認識を深める良い機会になりました。

TO BE WELL BALANCED

～両道顕揚～ 歴史を創る使命観に生きる

Page 4

～ 部活動・大会等の結果報告 ～



< 剣道部 >

◎全国高等学校選抜剣道大会長崎県予選大会

女子団体 準優勝 (全国大会出場)
優秀選手 下田 陽子

< ソフトテニス部 >

◎長崎市ジュニア団体選手権大会

高校女子の部 優勝

< 競技かるた部 >

◎第49回全国競技かるた太宰府大会

D級優勝 楠美 優
D級大納言位戦 楠美 優

◎第6回全国競技かるた山口大会

E級2位 荒木 美帆

◎第12回長崎百人一首競技かるた大会

A級3位 早瀬 大喜
B級準優勝 荒木 美帆

2月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金		15	金	↑ 考査
2	土	特別授業①③ 進研マーク② 小論文講演会③	16	土	
3	日	特別模試① 進研マーク②	17	日	
4	月		18	月	↓ 学年末考査①②
5	火	推薦入試	19	火	
6	水		20	水	7限カット
7	木	考査時間割発表 ①②	21	木	
8	金	持久走・駅伝大会 ①②	22	金	
9	土	特別授業③	23	土	
10	日		24	日	
11	月	建国記念日	25	月	国立大前期試験
12	火		26	火	3次特編開始③
13	水		27	水	水曜日1～4授業 卒業式会場設営
14	木		28	木	↑ 学年末 木の1～4授業 同窓会入会式 記念品贈呈式 卒業式予行、他

インフルエンザに要注意！！

新年になりインフルエンザが大流行しています。1月の前半から徐々に増えはじめ、中旬になると1・2年生で一気に増え、下旬まで欠席者が一定人数で推移しています。今年は気温が安定せず暖かい日と寒い日が交互し、体調管理が難しいようです。十分な栄養と睡眠をとって免疫機能と高め、うがいや手洗いでしっかり予防し



免疫力が大事



長崎県立長崎北高等学校

〒851-1132

長崎市小江原1丁目1番1号

電話 095 (844)5116

ホームページもご覧ください

<http://www.news.ed.jp/kita-h/>